

① 患者数の減少

【患者数の推移】

(単位：人)

	H21年度		H26年度		R1年度		R5年度
	上半期	年間	上半期	年間	上半期	年間	上半期
入院 延患者数 (1日平均)	6,285 (34.3)	13,275 (36.4)	5,782 (31.6)	11,820 (32.4)	5,619 (30.7)	11,863 (32.4)	4,026 (22.0)
外来 延患者数 (1日平均)	11,509 (93.6)	23,200 (95.9)	9,802 (78.4)	19,377 (79.4)	8,666 (69.9)	16,711 (68.8)	6,365 (51.3)
常勤医師数	4		3		3		3
病床機能	急性期・慢性期		急性期・慢性期		回復期 (地域包括ケア病床)		回復期
備考					病床機能転換 (R1.5月から)		

※上半期：4月から9月まで

② 医療従事者（特に医師）の確保

1) 今後の医師の確保の問題

令和5年4月現在 常勤医師3名

2) 医師の働き方改革の影響

令和6年度から開始される医師の働き方改革により、非常勤医師も含め今後はますます医師確保が困難になることが推測される。

③ 病院施設の老朽化

1) 改修（長寿命化）や建て替えの検討の必要性

法定耐用年数（39年）まで残り4年となる中、施設（特に設備）の老朽化が潜在化している。

2) 現施設の立地

ハザードマップ上の平久里川浸水想定区域内に立地している。